

下肢静脈瘤とは

第二川崎幸クリニック
血管外科

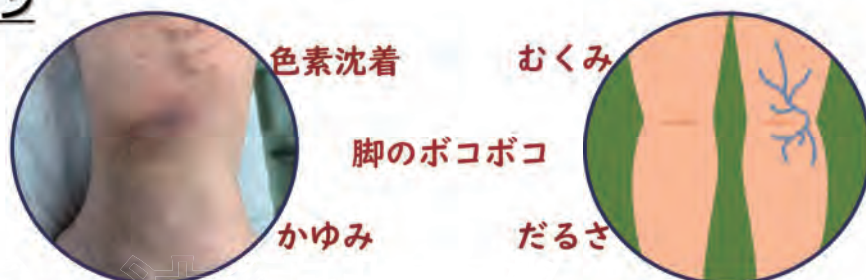
長江 恒幸 医師



下肢静脈瘤とは

下肢静脈瘤（かしじょうみゃくりゅう）は脚の血管の病気です。下肢とは脚のことで、静脈瘤は血管（静脈）がコブ（瘤）のようにふくらんだ状態のことをいいます。症状のほとんどがふくらはぎに起こります。脚に血液がたまることによって起こるので、午後から夕方に症状が強くなるのが特徴です。この病気は急に悪化したり命の危険はありません。しかし、脚のだるさや、むくみなどの症状が慢性的に起こり生活の質（QOL）を低下させることがあります。

発症のサイン



下肢静脈瘤になりやすい方

- ・女性（男性も最近が多い）
- ・妊娠
- ・遺伝性

- ・立ち仕事が多い方
- ・加齢（60代～80代）

気になる方はまずご相談下さい



下肢静脈瘤センター（血管外科）

第二川崎幸クリニック 下肢静脈瘤センター（血管外科）は動脈、静脈、リンパ管に関わる疾患を扱う診療科です。当院では特に下肢静脈瘤に対するレーザー治療をおこなっております。局所麻酔での治療の為、すぐに立ち上がることが出来るので、その日のうちに帰宅することが可能です。（日帰り手術）

血管外科が扱う主な病気

下肢静脈瘤、深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症、先天性血管形成異常、Buerger病、閉塞性動脈硬化症、末梢動脈瘤（腹腔内動脈瘤、四肢動脈瘤）、リンパ浮腫

診療のご案内



社会医療法人財団 石心会

第二川崎幸クリニック

川崎市幸区都町39-1

受診予約 ☎ : 044-511-2112

第二川崎幸クリニック

電話予約受付時間

月～金 8:00～20:00 土 曜 8:00～17:00 日 曜 8:30～17:00 祝 日 8:30～17:00

